



日本リハビリテーション病院・施設協会 主催

看護師対象

排尿自立支援加算・外来排尿自立指導料該当研修

下部尿路機能障害の 排尿ケア講座



排尿自立支援は、患者さんの ADL 向上や早期在宅復帰を支える上で不可欠なケアです。本研修は、診療報酬上の「排尿自立支援加算」および「外来排尿自立指導料」の施設基準に対応した「排尿ケアに係る適切な研修」として、医師・看護師の皆さまを対象に開催いたします。講義では下部尿路機能障害の病態理解から診断・治療までを体系的に網羅。さらに、排尿日誌を用いた評価、尿道留置カテーテル抜去、自己導尿指導、エコーによる残尿測定などの実技演習を通じ、現場で即座に役立つ実践力を養成します。制度要件への適合はもちろん、多職種チームによる具体的なアプローチを事例検討で深め、患者さんの QOL 向上に直結する支援体制の構築を目指します。施設基準の維持・新規届出を検討されている医療機関の皆さまは、ぜひこの機会にご参加ください。

2026年

【開催日】 講義：5月12日（火）

13日（水）

実技：5月24日（日）

※3日間全ての受講が必要です。

【会場】 講義：オンライン開催

実技：千葉県千葉リハビリテーションセンター

<https://www.chiba-reha.jp/>

【定員】 100名（先着順）

【参加費】 会員：30,000円（税込）

非会員：40,000円（税込）

※ 実技日程の参加時間（午前、午後）については選択できません。受講確定後、別途ご連絡差し上げます。

※ 本研修は、診療報酬上の「排尿自立支援加算」および「外来排尿自立指導料」の要件に該当します。

※ 研修中は、出席を確認しますので、必ずカメラ付きの機材で参加してください。

※ 修了証の発行
研修全課程を受講した方には、当協会から修了証を発行いたします。欠席、遅刻、早退、途中退席した場合には修了証の発行はできませんのでご注意ください。

お申込みはこちらから →

<https://www.rehakyoh.jp/workshop>

締切日：2026年4月30日（木）



【お問合せ】



一般社団法人

日本リハビリテーション病院・施設協会

E-mail kenshu@rehakyoh.jp（山本）

研修プログラム

1日目 [5月12日 (火)] 医師・看護師共通

08:15-	zoom 入室開始
09:00-	あいさつ・オリエンテーション
09:10-	講義 ① 尿路機能障害の病態と診断 【講師】杉野 善雄 氏 (独立行政法人国立病院機構 姫路医療センター 泌尿器科医長)
10:40-	休 憩
10:50-	講義 ② 排尿機能不全の背景を考える～排尿機能障害の予防とケア～ 【講師】柳内 章宏 氏 (兵庫県立リハビリテーション西播磨病院 診療部泌尿器科部長)
12:10-	昼休憩
13:10-	講義 ③ 尿路機能障害の治療 【講師】柳内 章宏 氏 (兵庫県立リハビリテーション西播磨病院 診療部泌尿器科部長)
14:20-	休 憩
14:30-	講義 ④ 尿道留置カテーテルの抜去に向けた取り組み 【講師】仙石 淳 氏 (兵庫県立リハビリテーション中央病院 院長補佐 兼 診療部泌尿器科部長)
15:30-	休 憩
15:40-	講義 ⑤ 排尿ケアチームの役割と排尿自立に向けた実践例 【講師】仙石 淳 氏 (兵庫県立リハビリテーション中央病院 院長補佐 兼 診療部泌尿器科部長)
17:10-	1日目の理解度チェック・終了

2日目 [5月13日 (水)] 看護師のみ

08:15-	zoom 入室開始
09:00-	オリエンテーション
09:10-	講義 ⑥ 排尿日誌による評価 【講師】永坂 和子 氏 (岐阜保健大学 看護学部 大学院看護学研究科 教授)
09:40-	講義 ⑦ 自己導尿の指導方法 【講師】山口 昌子 氏 (NPO 法人 快適な排尿をめざす全国ネットの会 理事)
10:20-	休 憩
10:30-	講義 ⑧ エコー (残尿測定器) を用いた残尿測定の実際 【講師】山口 昌子 氏 (NPO 法人 快適な排尿をめざす全国ネットの会 理事)
10:50-	講義 ⑨ 排泄用具と排泄関連福祉用具の適切な使用方法 【講師】永坂 和子 氏 (岐阜保健大学 看護学部 大学院看護学研究科 教授)
11:30-	昼休憩
12:30-	講義 ⑩ 排尿ケアの事例検討 【講師】加藤 昌子 氏 (十条訪問看護ステーション 看護師長)
14:00-	休 憩
14:10-	講義 ⑪ 排泄自立のためのリハビリテーション 【講師】細川 雄平 氏 (平成リハビリテーション専門学校 作業療法学科 専任教員)
15:40-	休 憩
15:50-	講義 ⑫ 排尿ケアリハビリテーション事例検討 【講師】永坂 和子 氏 (岐阜保健大学 看護学部 大学院看護学研究科 教授)
17:10-	2日目の理解度チェック・終了



3日目 [5月24日 (日)] 看護師のみ

午前の部

08：30-	受付開始
09：00-	オリエンテーション
09：20-	実技 ① エコー（残尿測定器）を用いた残尿測定の実際 実技 ② 排泄用具と排泄関連福祉用具の適切な使用方法 実技 ③ 自己導尿の指導方法
12：30-	終了

午後の部

13：00-	受付開始
13：30-	オリエンテーション
13：50-	実技 ① エコー（残尿測定器）を用いた残尿測定の実際 実技 ② 排泄用具と排泄関連福祉用具の適切な使用方法 実技 ③ 自己導尿の指導方法
17：00-	終了

オンライン研修会 (LIVE 配信) 参加方法

[オンライン研修会について]

- ・本研修会は、パソコン、またはタブレット端末からご参加ください（スマートフォン不可）。
- ・当会オンライン研修会では、Zoom を使用しますので Zoom アプリのご利用をお勧めしております。登録、アプリのダウンロードがなくても Web ブラウザからご参加いただけますが、使用するブラウザによって使える機能が制限されている点がございますので、スムーズなご参加の為に
もご検討ください。
→ Zoom のご登録はこちら → <https://zoom.us/>
「ミーティング用 Zoom クライアントアプリ」ダウンロード
→ https://zoom.us/download#client_4meeting

[参加申込について]

- ・参加申込には、個別のメールアドレス登録が必要です（申込者1名につき1アドレス）。
- ・参加希望者は、お申し込み前に、下記 URL より視聴環境テストを行ってください。
→ <https://zoom.us/test>
- ・参加希望者は、当会会員マイページよりお申し込み後、会員マイページ管理者宛に申し込み確認メール、及び参加費ご請求メールをお送りいたしますので、記載されている内容を確認の上、指定日までに参加費をご入金ください。
- ・ご入金確認後、参加申込者個人宛に研修会開催の3営業日前までに研修会参加登録メールをお送りしますので、事前登録をお済ませください。登録完了後、参加 URL とパスコードが記載された確認メールが届きますので、そちらから研修会へ参加できるようになります。

[注意事項]

- ・本研修は、診療報酬上の「排尿自立支援加算・外来排尿自立指導料」の要件に該当します。
研修全課程を受講された方には、当協会から修了証を発行いたします。欠席、遅刻、早退、途中退席された場合には修了証の発行はできませんのでご注意ください。なお、研修中は、出席を確認しますので、必ずビデオはオンにし顔が映るようにしてご参加ください。
- ・ご入金後のキャンセル、参加費の返金はいたしかねます。お申込者側の回線やデバイスに起因するトラブルによりご視聴ができなくなった場合でも返金できません。
また、研修会開催日7日前以降のキャンセルの場合には、参加費全額をお支払いいただきます。
- ・天候及び交通機関等の状況や回線トラブル等により、主催者側から研修会を中止した場合には、同内容の研修会の再開催に振り替えさせていただきます。
- ・研修会は申込者のみ受講いただけます。複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
- ・申込者のみ視聴可能な為、パスコードを設定しています。申込者以外の参加を防ぐ為、パスコードを外部に漏洩しないください。万が一部外者が侵入した場合は、管理者側で部外者の退出、あるいは研修会を終了することがございます。

